

一茨城県知事に要望書を提出一

平成24年2月22日、町議会が茨城県知事に対し、要望活動を行いました。当日は全議員が参加し、茨城県側からは橋本知事、県土木部長が出席し、下記3項目の要望書を提出しました。

当日は、要望書を提出したのち、議員側からは、下記3事業について今後の対応や事業の円滑な推進を図られるべく、様々な意見や要望を出しました。

要 望 事 項

[県道幸手・境線バイパス]

1. 関係地権者全員の同意も整っていることから、早期に未買収用地取得に必要な予算措置を図られたい。
2. 中川新橋架設を含む事業推進について、埼玉県との調整を強力に図られたい。

[首都圏中央連絡自動車道]

3. 未買収地の解消と供用時期の早期明確化を図られたい。
4. 関連する(仮称)五霞インターチェンジ周辺開発の更なる支援をお願いしたい。

[第二4号国道(新4号国道春日部・古河バイパス区間)]

5. 圏央道の供用を前倒しした早期4車線化と主要交差部の立体化を図られたい。

町議会・農業委員会との合同研修会を開催

12月2日(金)、中央公民館において、左記内容の町議会と農業委員会委員との合同研修会を開催しました。

【第一部】



第一部研修会として議員全員並びに農業委員会委員全員出席のもと、全国農業会議所から稲垣農政・企画部長を招き、「農業委員会組織を取り巻く農政情勢について」～TPPと食と農林漁業の再生を中心に」と題して講演を受けました。その後、議員並びに農業委員から様々な質疑や意見が出されました。

【第二部】



第二部では「五霞町の様々な農業の現状・課題」をテーマに町議会議員と農業委員会委員との様々な意見の交換がなされました。

12月22日、町・議会・農業委員会連名にて「カントリーエレベーター事業の今後に関する要望書」をJA茨城むつみに提出しました。